

平成 16 年 11 月 10 日

各 位

埼玉県川口市飯塚一丁目 18 番 8 号
株式会社アドミラルシステム
代表取締役社長 丸山 治昭
(コード番号: 2351 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 青木 邦哲
(Tel: 048-259-5111)

平成 17 年 3 月期 中間決算ダイジェスト

Topics

- 連結: 前年同期比 21.3%増の過去最高売上高、営業利益・経常利益を順調に伸ばす。
- 単体: 売上高、経常利益、中間純利益において過去最高の業績を記録
- M & A を 1 社実施、1 社最終合意契約締結。第 3 四半期より子会社 4 社体制となる。

【グループ中間業績概要】

当中間連結会計期間(平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日)における連結売上高は、前年同期比 21.3%増の 439 百万円となり、**過去最高の売上高**となりました。

要因としましては、当社単体において展開しているインターネットサーバサービス事業がサービスラインナップの強化を継続的に実施し、順調に顧客件数を増加させたことによる売上高の増加に加え、当中間連結会計期間より子会社となった株式会社リーフ・アド・プランニングによる売上高が加わったことなどが挙げられます。

また、利益面につきましては、売上高の増加に加え、グループ全体における徹底的なコスト管理の結果、**営業利益および経常利益につきましては、連結・単体共に前年同期を上回る結果となりました。**

また、単体につきましても、中間純利益においても前年同期を上回る結果となり、順調に推移しております。しかしながら、リーフ・アド・プランニング社の子会社化の際に発生しました連結調整勘定を当連結会計年度において一括償却を実施したため、特別損失として 40 百万円を計上したことから、連結中間純利益は前年同期を下回る結果となりました。

連結業績	売上高	経常利益	中間純利益
平成 17 年 3 月期中間期	439 百万円	95 百万円	2 百万円
平成 16 年 3 月期中間期	361 百万円	92 百万円	54 百万円

単体業績	売上高	経常利益	中間純利益
平成 17 年 3 月期中間期	395 百万円	110 百万円	57 百万円
平成 16 年 3 月期中間期	361 百万円	90 百万円	53 百万円

【通期の見通し】

当期上半期は、連結及び単体において、ほぼ予想通り推移いたしました。下半期においては、インターネットサーバサービス事業につきましては、上半期同様、サービスラインナップを継続的に強化し、顧客件数の増加に伴う売上高の向上を図ってまいります。

また、デジタルコンテンツ事業につきましても、インターネットサーバサービスを提供している当社のサーバ関連のノウハウ及びアプリケーション開発技術と連結子会社2社が保有するデジタルコンテンツ企画・制作技術とのシナジー効果により、売上高の向上を図っていく方針であります。

当期上半期は順調に推移しており、現在のところ平成16年5月13日に発表いたしました連結通期業績見通し及び単体通期業績見通しに、変更はありません。

参考：平成17年3月期通期業績予想（連結・単体）

	売上高	経常利益	当期純利益
連 結	900 百万円	220 百万円	74 百万円
単 体	790 百万円	220 百万円	115 百万円

（注）本業績予想は、現在入手可能な情報から、当社の経営者の判断に基づき作成しております。したがって、実際の業績は様々な要因により本業績予想とは異なる結果となり得ることもご承知おきください。

また、公表された直近の予想値に対し、売上高が10%、営業利益もしくは当期純利益が30%以上乖離した修正予想値が算出された場合には、業績予想の修正を公表することといたします。

なお、詳細につきましては、当社ウェブサイト（<http://www.asj.ad.jp/>）に掲載しております「平成17年3月期中間決算短信（連結）」及び「平成17年3月期個別中間財務諸表の概要」をご参照ください。